

# 臨床医学系

## 内 科 学 講 座

### 膠原病・リウマチ内科

#### 著 書

- 1 Syuichi Koarada and Yoshifumi Tada: Autoantibody-Producing CD180 (RP105)-Negative Plasmablasts in Systemic Lupus Erythematosus and Other Immune-Related Diseases. *Advances in Medicine and Biology*, Chapter 7, Vol.150, 190-196. Nova Science Publishers 2019.

#### 原著論文

- 1 Tada Y, Inokuchi S, Maruyama A, Suematsu R, Sakai M, Sadanaga Y, Ono N, Arinobu Y, Koarada S: Are the 2016 EULAR/ACR/PRINTO classification criteria for macrophage activation syndrome applicable to patients with adult-onset Still's disease?. *Rheumatol Int.* 39(1): 97-104, 2019.
- 2 Ono N, Kai K, Maruyama A, Sakai M, Sadanaga Y, Koarada S, Inoue T and Tada Y: The relationship between type 1 IFN and vasculopathy in anti-MDA5 antibody-positive dermatomyositis patients. *Rheumatology (Oxford)*, 58: 786-791, 2019.
- 3 \*Fukui S, Kuwahara-Takaki A, Ono N, Sato S, Koga T, Kawashiri S, Iwanaga N, Iwamoto N, Ichinose K, Tamai M, Nakamura H, Origuchi T, Migita K, Arinobu Y, Niino H, Tada Y, Akashi K, Maeda T & Kawakami A: Serum levels of fibroblast growth factor-2 distinguish Takayasu arteritis from giant cell arteritis independent of age at diagnosis. *Sci Rep.* 9(1): 688, 2019.
- 4 ◦Suematsu R, Miyamoto T, Saijo S, Yamasaki S, Tada Y, Yoshida H and Miyake Y: Identification of lipophilic ligands of Siglec5 and -14 that modulate innate immune responses. *J Biol Chem.* 294(45): 16776-16788, 2019.

#### 総 説

- 1 多田芳史：RA の診断と治療の Update. 久留米内科医学会報, No. 73, 17-19, 2019.
- 2 多田芳史：【話題】リコンビナント IL-18 結合蛋白, tadekinig alfa を用いた成人発症 Still 病の治療. リウマチ科 特集：血管炎症候群の update, 61(6) : 595-598, 2019.

#### 症例報告

- 1 ◦藤田真衣, 堺真梨子, 小野伸之, 中尾嘉修, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小荒田秀一, 多田芳史：全身性エリトマトーデス, 全身性強皮症のオーバーラップ症候群に合併した血栓性微小血管障害症の 1 例. 九州リウマチ 39(1) : 49-55, 2019.
- 2 中尾嘉修, 堺真梨子, 竹山悠希子, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史：肺炎球菌性肺炎後に出現し自然経過で改善した HLA-B52 陽性大動脈炎の 1 例. 九州リウマチ 39(2) : 106-111, 2019.
- 3 Tada Y, Sakai M, Nakao Y, Maruyama A, Ono N, Koarada S: Placental transfer of tocilizumab in a patients with rheumatoid arthritis. *Rheumatology (Oxford)*. 58(9): 1694-1695, 2019.

## 学会発表

### 国内全国規模の学会

- 1 多田芳史, 堺真梨子, 中尾嘉修, 丸山暁人, 貞永裕梨, 小野伸之, 小荒田秀一: トシリズマブの胎盤移行性に関する検討. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P448.
- 2 小荒田秀一, 堺真梨子, 中尾嘉修, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小峯光徳, 多田芳史: 乾癬性関節炎の早期診断の試み: とくに関節炎先行症例について. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P456.
- 3 貞永裕梨, 小野伸之, 竹山悠希子, 井上 靖, 宮村知也, 押領司健介, 上田尚靖, 永野修司, 井上久子, 堺真梨子, 中尾嘉修, 丸山暁人, 小荒田秀一, 千布 裕, 澤部琢哉, 大田俊一郎, 吉澤誠司, 大塚恭子, 木本泰孝, 三宅勝久, 堀内孝彦, 中島 衡, 新納宏昭, 多田芳史: ANCA 関連血管炎初期寛解導入におけるシクロホスファミドおよびリツキシマブの有効性と安全性の比較検討. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P533.
- 4 竹山悠希子, 小野伸之, 貞永裕梨, 井上 靖, 宮村知也, 押領司健介, 上田尚靖, 永野修司, 井上久子, 堺真梨子, 中尾嘉修, 丸山暁人, 小荒田秀一, 大田俊一郎, 吉澤誠司, 澤部琢哉, 大塚恭子, 木本泰孝, 三宅勝久, 堀内孝彦, 中島 衡, 新納宏昭, 多田芳史: ANCA 関連血管炎患者に対する RTX 維持療法についての検討. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P535.
- 5 小野伸之, 堺真梨子, 中尾嘉修, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小荒田秀一, 多田芳史: 抗MDA 5抗体陽性無筋症性皮膚筋炎に対しハイドロキシクロロキンを使用した3症例. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P763.
- 6 中尾嘉修, 堺真梨子, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 感染症後に出現し自然経過で改善した大動脈炎の3例. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P774.
- 7 丸山暁人, 堺真梨子, 中尾嘉修, 貞永裕梨, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 高齢発症成人発症 Still 病の長期治療経過. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会/JCR2019アニュアルコースレクチャー. 2019, 4, 14-17. 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会 P809.
- 8 \*古森広輝, 山崎有菜, 江頭絵里奈, 増田正憲, 近藤誠司, 多田芳史, 吉村 達: IgG 4 関連後腹膜線維症の経過中に中枢性尿崩症をきたした IgG 4 関連漏斗下垂体炎の1例. 第92回日本内分泌学会学術集会. 2019, 5, 9-11. 日本内分泌学会雑誌 95(1) p500.

### 地方規模の学会

- 1 丸山暁人, 猪口仁美, 堺真梨子, 中尾嘉修, 貞永裕梨, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 高齢発症成人 Still 病の臨床的特徴. 第57回九州リウマチ学会. 2019, 3, 9-10. 第57回九州リウマチ学会抄録集 P57.
- 2 堺真梨子, 大塚恭子, 中尾嘉修, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 全身性強皮症に合併する血栓性微小血管障害症に関する検討. 第57回九州リウマチ学会. 2019, 3, 9-

10. 第57回九州リウマチ学会抄録集 P79.
- 3 中尾嘉修, 堺真梨子, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 感染症後に出現し自然経過で改善した大動脈炎の2例. 第57回九州リウマチ学会. 2019, 3, 9-10. 第57回九州リウマチ学会抄録集 P82.
- 4 小野伸之, 江頭玲子, 井上 靖, 永野修司, 上田尚靖, 宮村知也, 多田芳史: ANCA 関連血管炎における胸部 HRCT 画像パターンと生命予後の関連. 第58回九州リウマチ学会. 2019, 9, 7-8. 第58回九州リウマチ学会抄録集 P62.
- 5 \*千布 裕, 竹山悠希子, 貞永裕梨, 末松梨絵: 関節リウマチ患者における上部消化管病変について. 第58回九州リウマチ学会. 2019, 9, 7-8. 第58回九州リウマチ学会抄録集 P63.
- 6 \*川尻真也, 遠藤友志郎, 西野文子, 川上 純, 吉玉珠美, 栄楽信隆, 植木幸孝, 松岡直樹, 岡田覚丈, 都留智巳, 日高利彦, 藤川敬太, 濱田浩朗, 永野修司, 有信洋二郎, 多田芳史: 寛解導入後の関節リウマチにおける関節超音波評価の有効性-九州地区多施設共同超音波コホート研究より-. 第58回九州リウマチ学会. 2019, 9, 7-8. 第58回九州リウマチ学会抄録集 P65.
- 7 竹山悠希子, 小野伸之, 貞永裕梨, 井上 靖, 宮村知也, 押領司健介, 上田尚靖, 永野修司, 井上久子, 堺真梨子, 中尾嘉修, 丸山暁人, 小荒田秀一, 大田俊一郎, 吉澤誠司, 澤部琢哉, 大塚恭子, 木本泰孝, 三宅勝久, 堀内孝彦, 中島 衡, 新納宏昭, 多田芳史: ANCA 関連血管炎に対するリツキシマブ寛解維持療法についての検討. 第58回九州リウマチ学会. 2019, 9, 7-8. 第58回九州リウマチ学会抄録集 P76.
- 8 ◯前田 翼, 中尾嘉修, 堺真梨子, 竹山悠希子, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 成人発症 Still 病を鑑別を要した Sjogren 症候群の一例. 第58回九州リウマチ学会. 2019, 9, 7-8. 第58回九州リウマチ学会抄録集 P93.
- 9 ◯小峯豪心, 堺真梨子, 丸山暁人, 中尾嘉修, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: IgG 4 関連疾患と多中心性キャスルマン病の合併と考えられた1例. 第58回九州リウマチ学会. 2019, 9, 7-8. 第58回九州リウマチ学会抄録集 P94.
- 10 ◯犬塚諒子, 堺真梨子, 中尾嘉修, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 舌潰瘍を呈した巨細胞性動脈炎の1例. 第327回日本内科学会九州地方会. 2019, 11, 17. 第327回九州地方会抄録集 P47.
- 11 ◯前田 翼, 中尾嘉修, 堺真梨子, 竹山悠希子, 貞永裕梨, 丸山暁人, 小野伸之, 小荒田秀一, 多田芳史: 成人発症 Still 病と鑑別を要した Sjogren 症候群の1例. 第327回日本内科学会九州地方会. 2019, 11, 17. 第327回九州地方会抄録集 P47.

#### その他の学会

- 1 堺真梨子: 強皮症に合併した血栓性微小血管障害症の症例についての検討. 第2回九州膠原病難治性病態治療研究会. 2019, 1, 19.
- 2 小荒田秀一: 乾癬性関節炎の脊椎病変. PsA 研究会・佐賀. 2019, 2, 13.
- 3 丸山暁人: 当科におけるアダリムマブ休薬症例について. 佐賀 RA クリニカルカンファレンスセミナー. 2019, 2, 22.
- 4 多田芳史: 現在の抗リウマチ治療 進歩と課題. RA をどげんかせんといかん講演会 (基調講演). 2019, 3, 2.
- 5 多田芳史: リウマチ医が考える周産期膠原病治療の最新 TOPICS. 周産期膠原病を考える会. 2019,

- 3, 5.
- 6 多田芳史：関節リウマチにおける JAK 阻害剤の位置付け. 唐津地区 JAK 懇話会. 2019, 3, 14.
- 7 多田芳史：合併症を有する関節リウマチ患者に対する生物学的製剤. 大分県リウマチ懇話会. 2019, 3, 28.
- 8 堺真梨子：抗 ARS 抗体陽性シェーグレン症候群の 2 症例. 第18回九州シェーグレン症候群研究会. 2019, 5, 25.
- 9 小野伸之：好酸球性多発血管炎性肉芽腫症診療の実際. EGPA SEMINAR in SAGA. 2019, 6, 7.
- 10 多田芳史：関節リウマチにおけるアダリムマブのベストユース. Humira Internet Live Seminar. 2019, 6, 13.
- 11 小荒田秀一：乾癬性関節炎：診断・治療と免疫学. トレムフィア講演会. 2019, 6, 13.
- 12 多田芳史：薬剤特性から考える薬剤選択－患者満足度の高い RA 治療とは－. Lilly RA Web Conference. 2019, 7, 4.
- 13 多田芳史：発売 6 年から考えるゼルヤンツのポテンシャル. トファシチニブ Web セミナー. 2019, 7, 17.
- 14 竹山悠希子：膠原病・リウマチ性疾患から学ぶ薬剤のマネジメント. 佐賀 Uveitis 合同カンファレンス. 2019, 7, 18.
- 15 中尾嘉修：ループス腎炎に対する MMF の使用経験. SAGA Vasculitis & Nephritis Forum. 2019, 8, 8.
- 16 小荒田秀一：佐賀大学における PsA 診療と PsA と RA のエコーを中心とした画像の違い. PsA 関節エコー研究会. 2019, 8, 22.
- 17 多田芳史：関節リウマチの診断と治療における進歩. 川副アーベント学術講演会. 2019, 9, 19.
- 18 堺真梨子：舌潰瘍を呈した巨細胞性動脈炎の 1 例. 佐賀県 IL-6 研究会. 2019, 10, 8.
- 19 小野伸之：EGPA 診療の実際と問題点. Vasculitis Forum in Fukuoka 2019. 2019, 10, 15.
- 20 小野伸之：当院におけるイグラチモドの使用経験. DMARDs を語る会 in 佐賀. 2019, 10, 25.
- 21 多田芳史：関節リウマチの早期診断・早期治療について. 骨粗鬆症・関節リウマチ早期治療介入を考える会. 2019, 11, 6.
- 22 小荒田秀一：皮膚科医が知っておくべき関節炎の画像診断の肝. 福岡地区皮膚科医会研究会. 2019, 11, 8.
- 23 多田芳史：腎機能を考慮した MTX 製剤の適正使用について. 第22回佐賀腎と薬剤研究会（特別講演）. 2019, 11, 9.
- 24 小荒田秀一：PsA 最新治療 有効性及び安全生－リウマチ専門医の立場から－. TNF $\alpha$  セミナー in SAGA. 2019, 11, 11.
- 25 多田芳史：成人スチル病の診療とトシリズマブ. The Upbeat Gathering of Autoimmunity Experts. 2019, 11, 19.
- 26 小荒田秀一：関節炎の総合的画像診断 ABCDEFGHI 法. JAK 阻害剤・西日本 web 講演会. 2019, 11, 27.
- 27 小野伸之：関節リウマチ治療の実際－診断から治療, 合併症管理まで. 鹿島藤津地区 関節リウマチ治療連携の会. 2019, 11, 27.

- 28 丸山暁人：当院における RA 診察状況とバリシチニブ使用経験. JAK Seminar in SAGA. 2019, 11, 29.
- 29 多田芳史：妊婦・授乳婦に対するリウマチ，膠原病・リウマチ内科診療・治療 Update. 第13回佐賀県病院薬剤師会 妊婦・授乳婦薬物療法研修会. 2019, 12, 7.
- 30 小荒田秀一：トシリズマブとリウマチ・臨床免疫 2019. トシリズマブ研究会. 2019, 12, 11.
- 31 小荒田秀一：オレンシアの実臨床. オレンシアカンファレンス. 2019, 12, 12.

#### 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
講師	小荒田秀一	田辺三菱製薬研究支援助成	(代表)	乾癬性関節炎の早期診断と関節破壊に寄与する因子の総合的解析	200
准教授	多田 芳史	中外製薬研究活動支援	(代表)	成人発症ステイル病 (AOSD) の長期予後と drug-free 寛解に関する研究	700
准教授	多田 芳史	アッヴィ合同会社研究支援	(代表)	関節リウマチ (RA) 患者における I 型インターフェロン活性と治療の有効性に関する研究について	693
准教授	多田 芳史	エーザイ株式会社 医学薬学に関する研究活動への奨学寄付	(代表)	関節リウマチにおける患者総合評価と医師総合評価の不一致に関与する因子の検討	500
准教授	多田 芳史	旭化成ファーマ株式会社研究助成	(代表)	成人発症ステイル病 (AOSD) の長期予後と drug-free 寛解に関する研究	500
准教授	多田 芳史	アステラス製薬株式会社研究助成	(代表)	ANCA 関連血管炎及び結節性多発動脈炎の治療法及び予後に関する調査研究	400
准教授	多田 芳史	武田薬品工業株式会社研究助成	(代表)	関節リウマチ (RA) 患者における末梢血 I 型インターフェロン (IFN) 活性と生物学的製剤, JAK 阻害剤に対する反応性に関する研究	300
准教授	多田 芳史	あゆみ製薬研究助成	(代表)	関節リウマチ患者において生活習慣がメトトレキサートの忍容性におよぼす影響についての研究	300
准教授	多田 芳史	帝人ファーマ株式会社研究助成	(代表)	ANCA 関連血管炎の寛解維持療法に関する多施設共同研究	100